

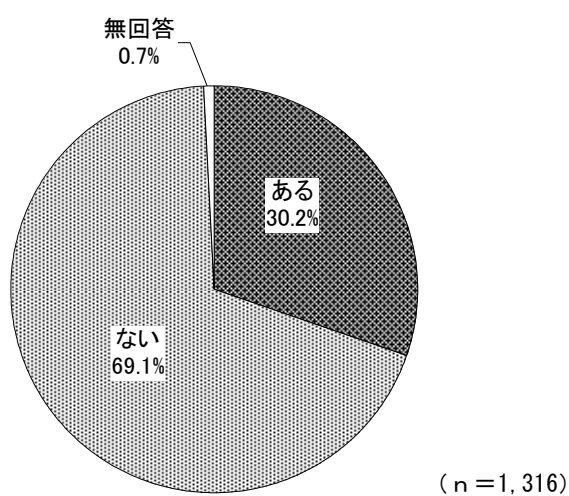
6 産業廃棄物処理施設について

(1) 廃棄物処理施設を見学した経験

問20 あなたは、廃棄物処理施設を見学したことがありますか。
次の中から1つ選んでください。

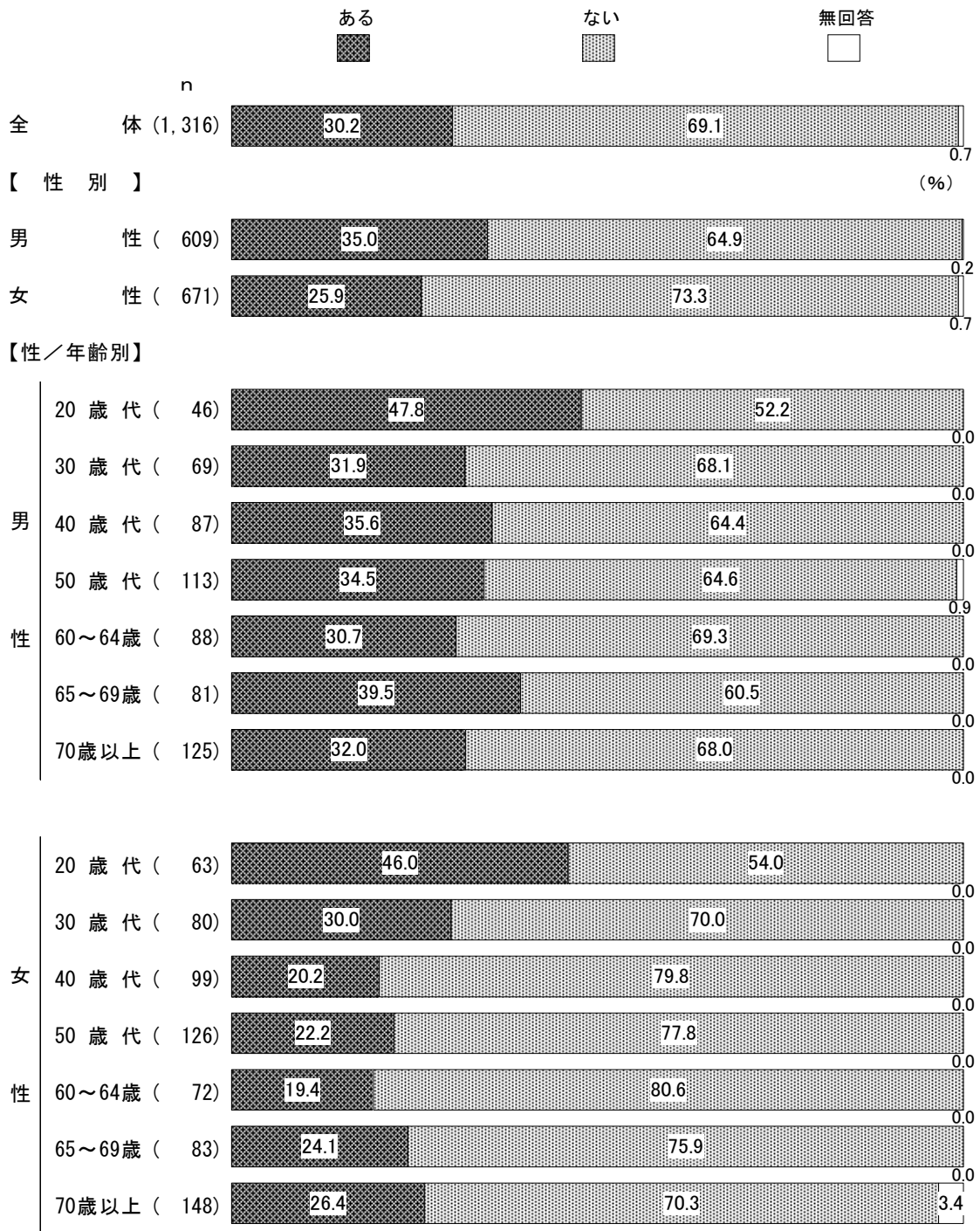
[n=1,316]

1	ある	30.2%
2	ない	69.1
	(無回答)	0.7



全体で見ると、「ある」は30.2%、「ない」は69.1%となっている。

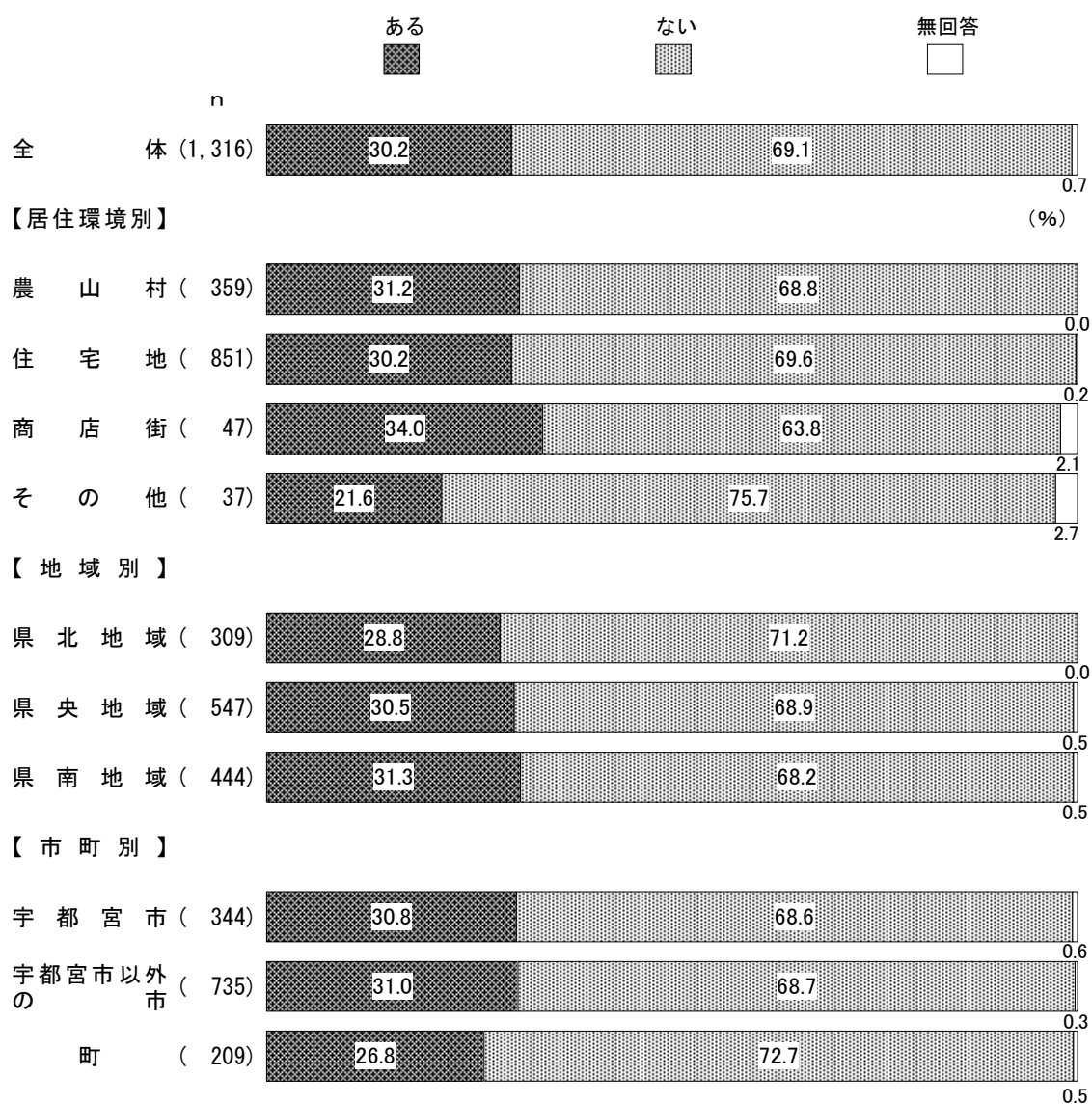
[性別・性／年齢別]



性別でみると、「ある」では〈男性〉(35.0%)が〈女性〉(25.9%)より9.1ポイント高くなっている。

性／年齢別でみると、「ある」では〈男性20歳代〉が47.8%と高くなっている。

[居住環境別・地域別・市町別]



居住環境別でみると、「ある」では〈商店街〉が34.0%と高くなっている。

地域別でみると、大きな傾向の違いはみられない。

市町別でみると、「ある」では〈宇都宮市以外の市〉が31.0%、〈宇都宮市〉が30.8%となっており、〈町〉(26.8%)に比べて高くなっている。

(1-1) 見学した施設の種類

(問20で選択肢「ある」を選んだ方のみお答えください)

問20-1 見学した施設はどのような施設でしたか。

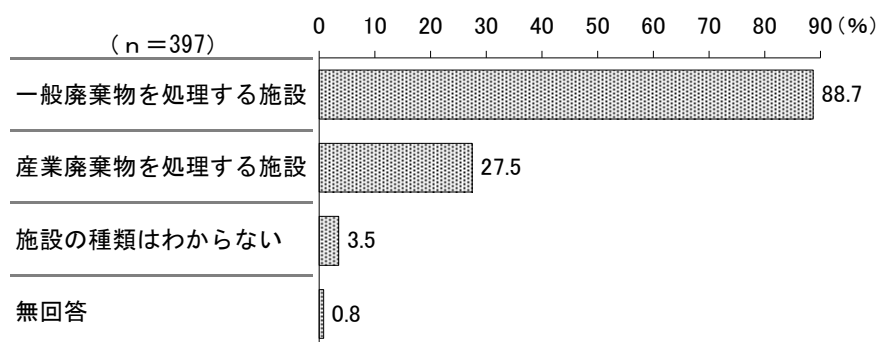
次の中からいくつでも選んでください。

[n=397]

1 一般廃棄物(※1)を処理する施設	88.7%
2 産業廃棄物(※2)を処理する施設	27.5
3 施設の種類はわからない (無回答)	3.5 0.8

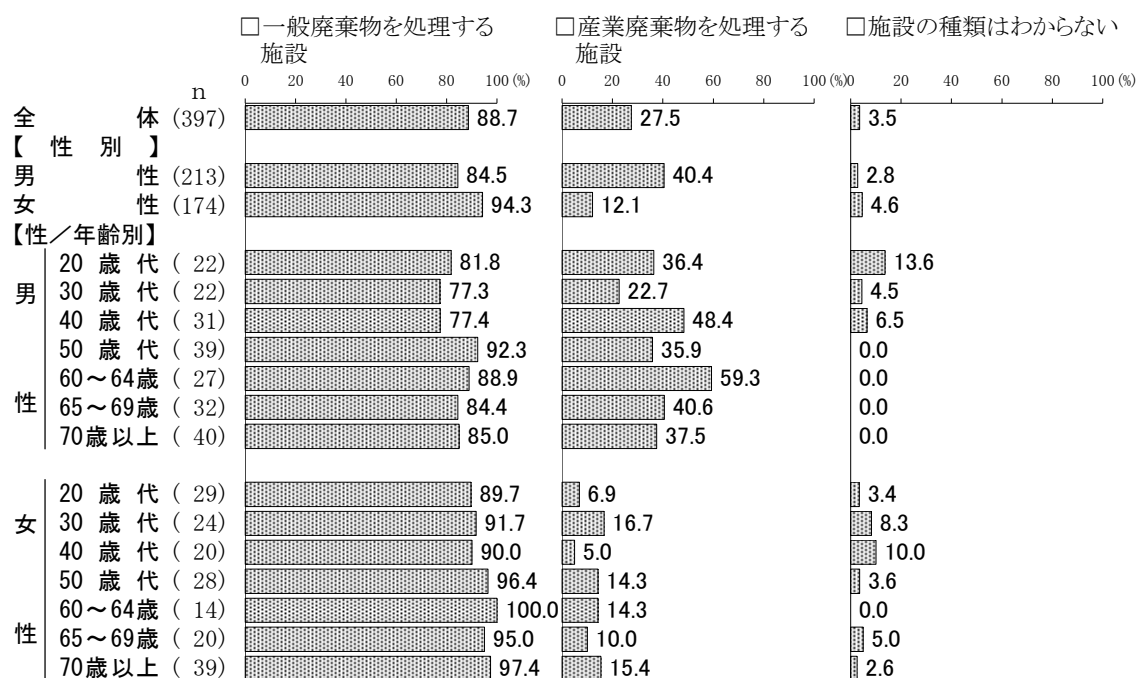
※1 一般廃棄物とは、生活ゴミなど一般家庭から排出される廃棄物のことです。

※2 産業廃棄物とは、民間企業の事業活動(工場で製品を生産する、建物を解体するなど)から排出される廃棄物のことです。



全体でみると、「一般廃棄物を処理する施設」が88.7%と最も高く、次いで「産業廃棄物を処理する施設」が27.5%、「施設の種類はわからない」が3.5%の順となっている。

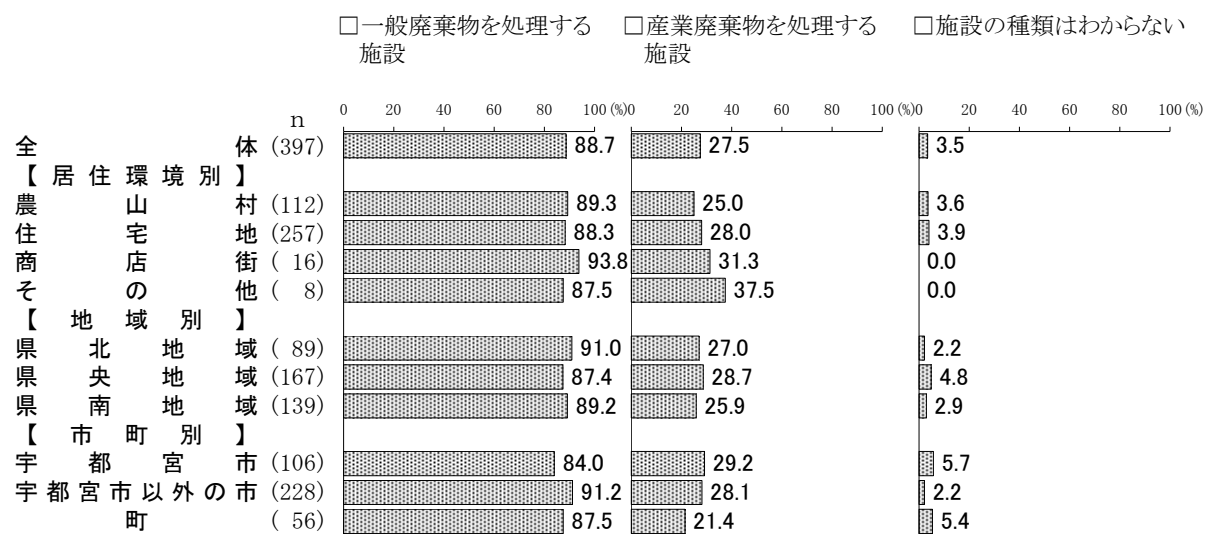
[性別・性／年齢別]



性別でみると、「産業廃棄物を処理する施設」では〈男性〉(40.4%)が〈女性〉(12.1%)より28.3ポイント、「一般廃棄物を処理する施設」では〈女性〉(94.3%)が〈男性〉(84.5%)より9.8ポイント、それぞれ高くなっている。

性／年齢別でみると、「産業廃棄物を処理する施設」では〈男性60～64歳〉が59.3%と高くなっている。

[居住環境別・地域別・市町別]



居住環境別で見ると、「一般廃棄物を処理する施設」では〈商店街〉が93.8%、「産業廃棄物を処理する施設」では〈商店街〉が31.3%と、それぞれ高くなっている。

地域別で見ると、大きな傾向の違いはみられない。

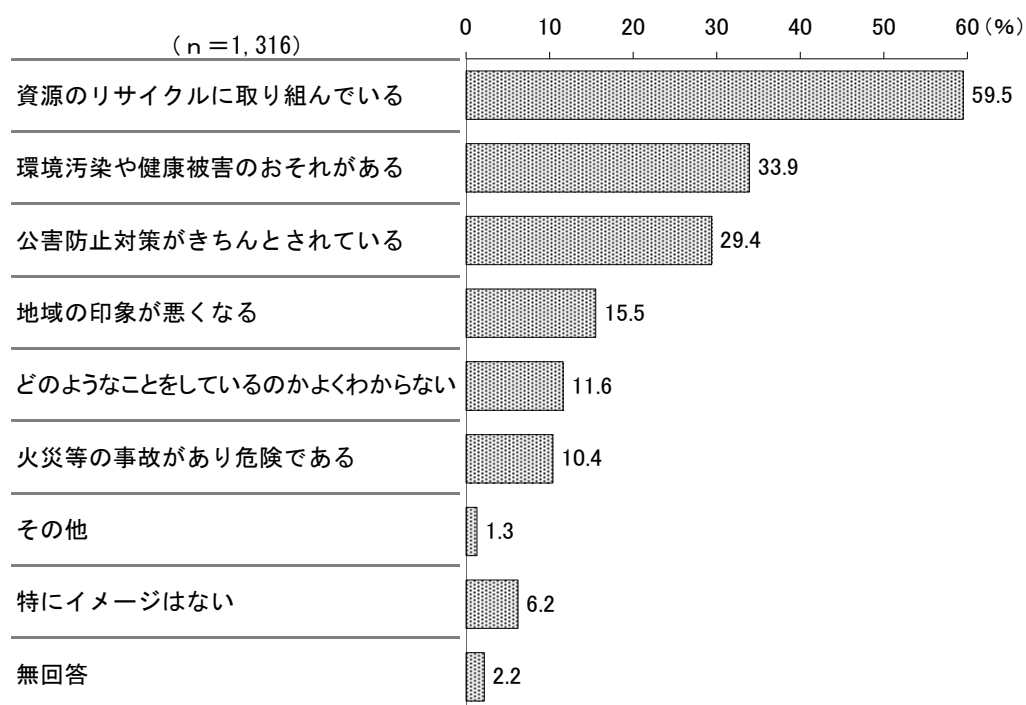
市町別で見ると、「産業廃棄物を処理する施設」では〈宇都宮市〉が29.2%、〈宇都宮市以外の市〉が28.1%となっており、〈町〉(21.4%)に比べて高くなっている。

(2) 「産業廃棄物処理施設」のイメージ

問21 あなたは「産業廃棄物処理施設」にどのようなイメージがありますか。
次の中からいくつでも選んでください。

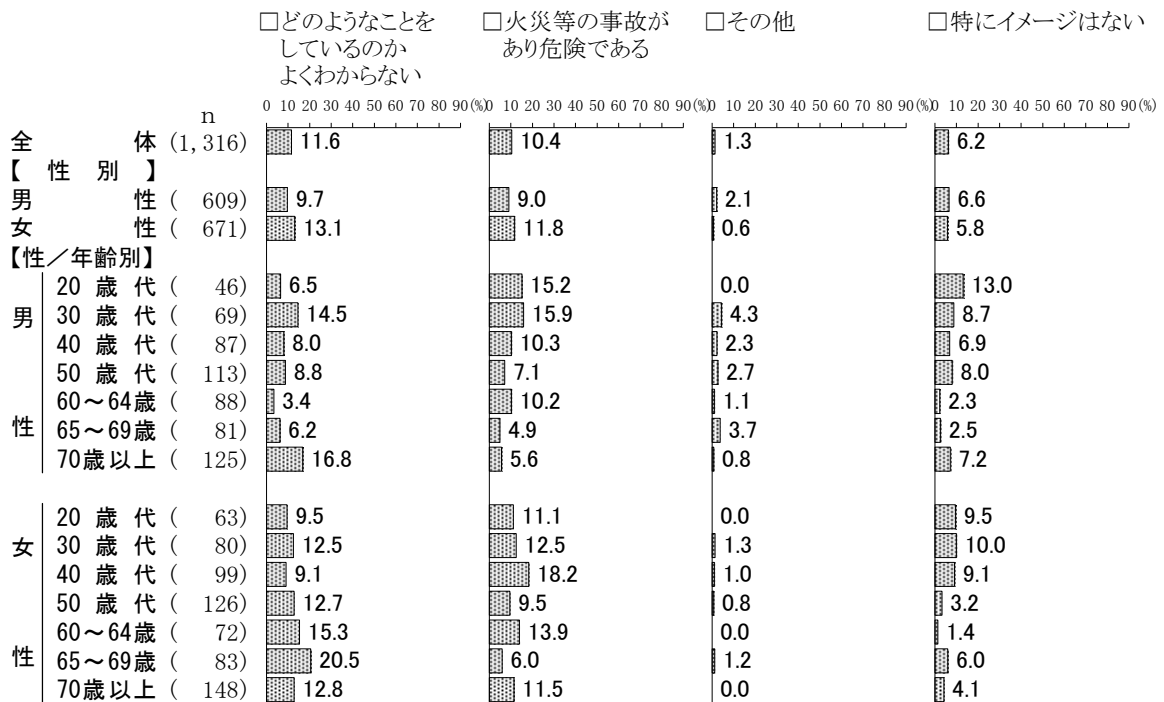
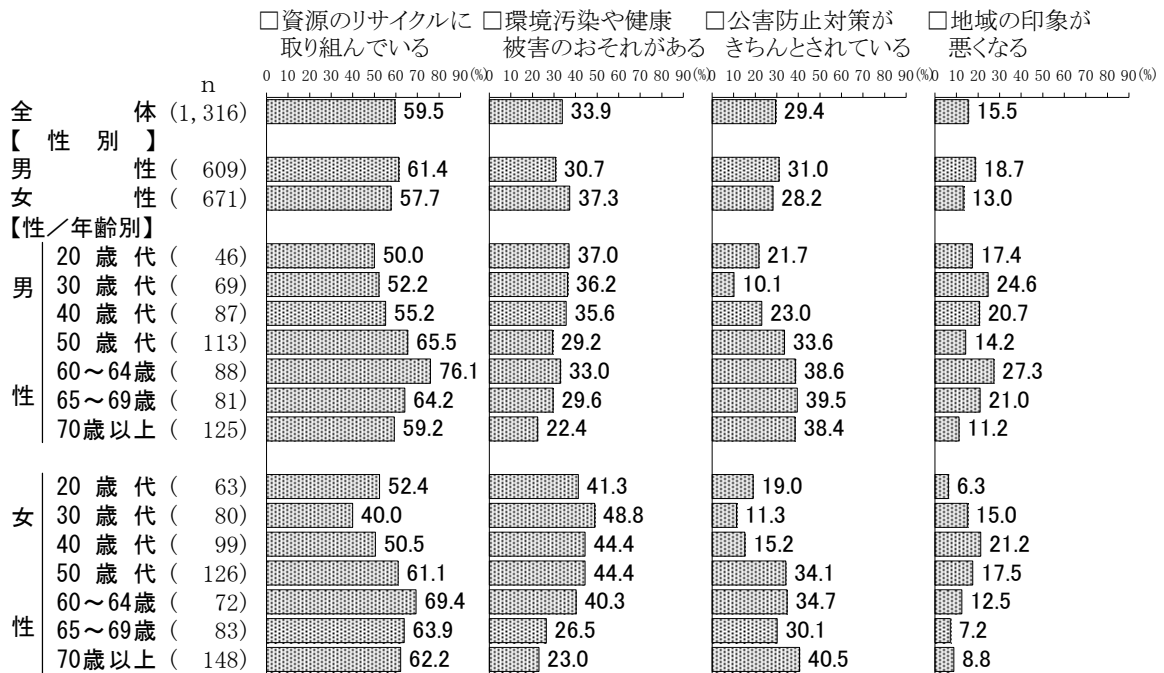
[n=1,316]

1	公害防止対策がきちんとされている	29.4%
2	資源のリサイクルに取り組んでいる	59.5
3	環境汚染や健康被害のおそれがある	33.9
4	火災等の事故があり危険である	10.4
5	地域の印象が悪くなる	15.5
6	どのようなことをしているのかよくわからない	11.6
7	その他	1.3
8	特にイメージはない	6.2
	(無回答)	2.2



全体で見ると、「資源のリサイクルに取り組んでいる」が59.5%と最も高く、次いで「環境汚染や健康被害のおそれがある」が33.9%、「公害防止対策がきちんとされている」が29.4%の順となっている。

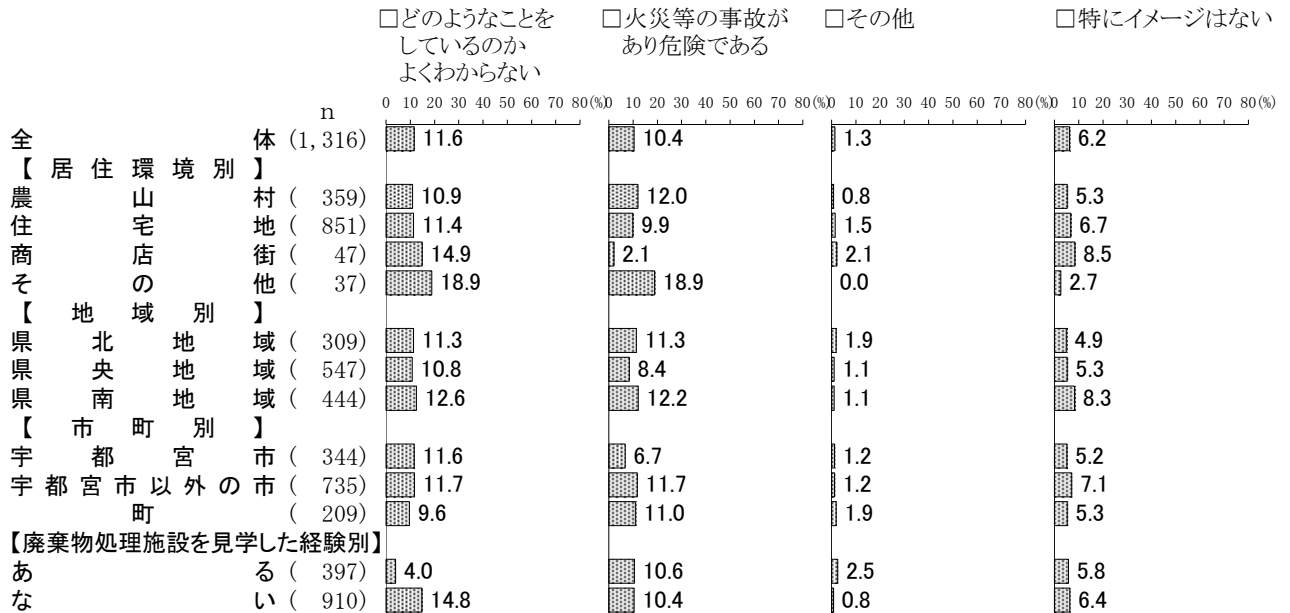
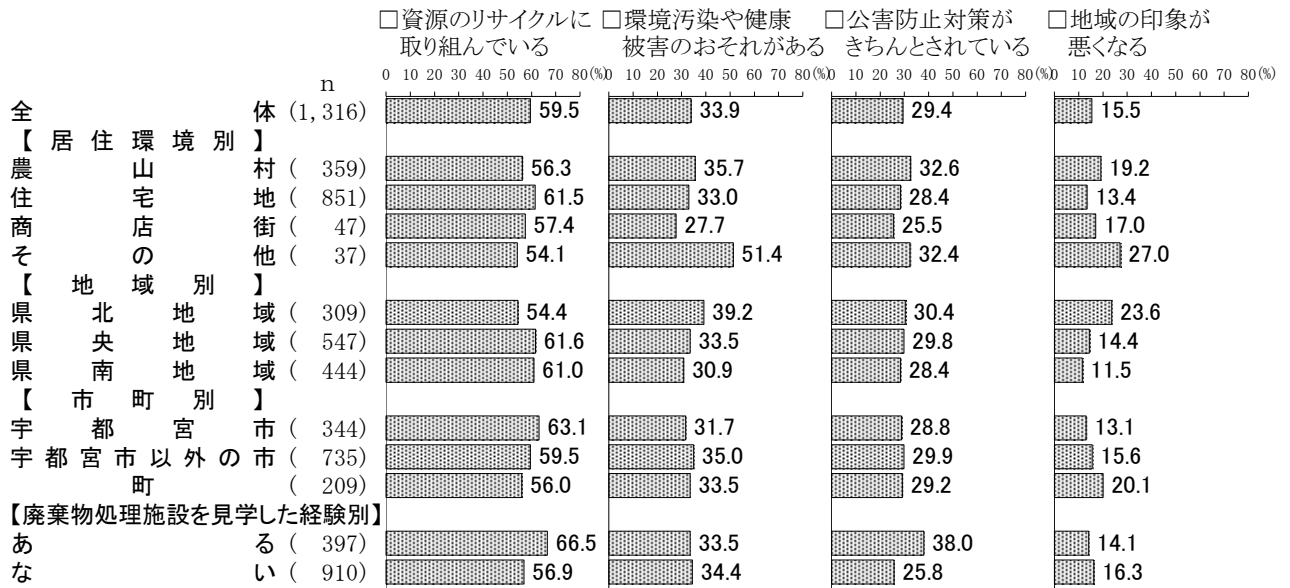
[性別・性／年齢別]



性別でみると、「環境汚染や健康被害のおそれがある」では〈女性〉(37.3%)が〈男性〉(30.7%)より6.6ポイント、「地域の印象が悪くなる」では〈男性〉(18.7%)が〈女性〉(13.0%)より5.7ポイント、それぞれ高くなっている。

性／年齢別でみると、「資源のリサイクルに取り組んでいる」では〈男性60~64歳〉が76.1%、「環境汚染や健康被害のおそれがある」では〈女性30歳代〉が48.8%、「公害防止対策がきちんとされている」では〈女性70歳以上〉が40.5%と、それぞれ高くなっている。

[居住環境別・地域別・市町別・廃棄物処理施設を見学した経験別]



居住環境別でみると、「資源のリサイクルに取り組んでいる」では〈住宅地〉が61.5%と高くなっている。

地域別でみると、「環境汚染や健康被害のおそれがある」では〈県北地域〉が39.2%と高くなっている。

市町別でみると、「資源のリサイクルに取り組んでいる」では〈宇都宮市〉が63.1%と高くなっている。

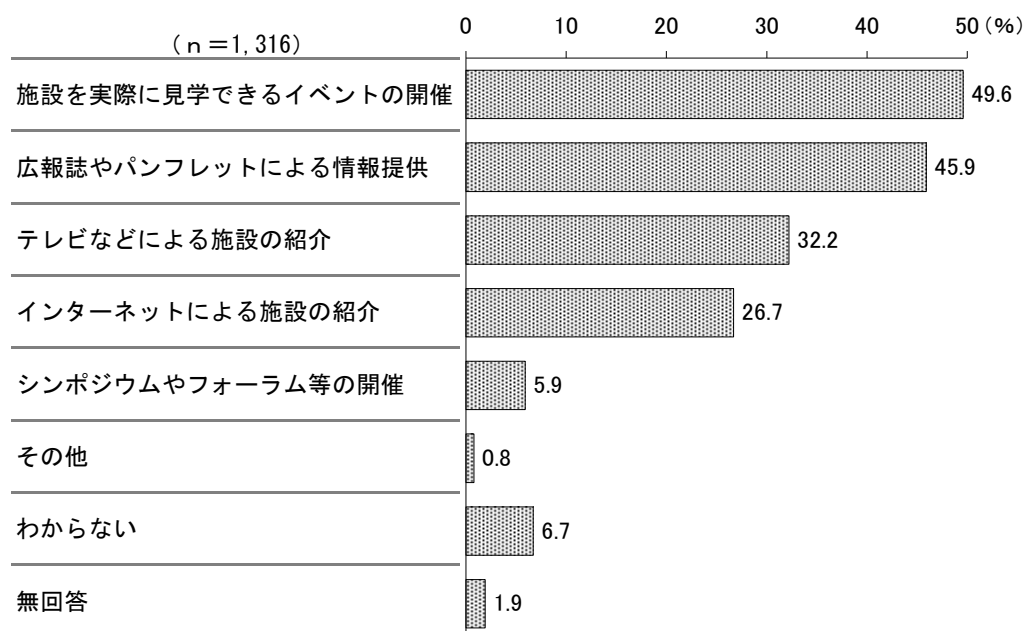
廃棄物処理施設を見学した経験別でみると、「公害防止対策がきちんとされている」では廃棄物処理施設を見学した経験が〈ある〉(38.0%)が〈ない〉(25.8%)より12.2ポイント、「資源のリサイクルに取り組んでいる」では廃棄物処理施設を見学した経験が〈ある〉(66.5%)が〈ない〉(56.9%)より9.6ポイントと、それぞれ高くなっている。

(3) 産業廃棄物処理施設を知るために県に求めること

問22 あなたが、産業廃棄物処理施設を詳しく知りたいと思ったときに、県にどのようなことを求めますか。次の中から2つまで選んでください。

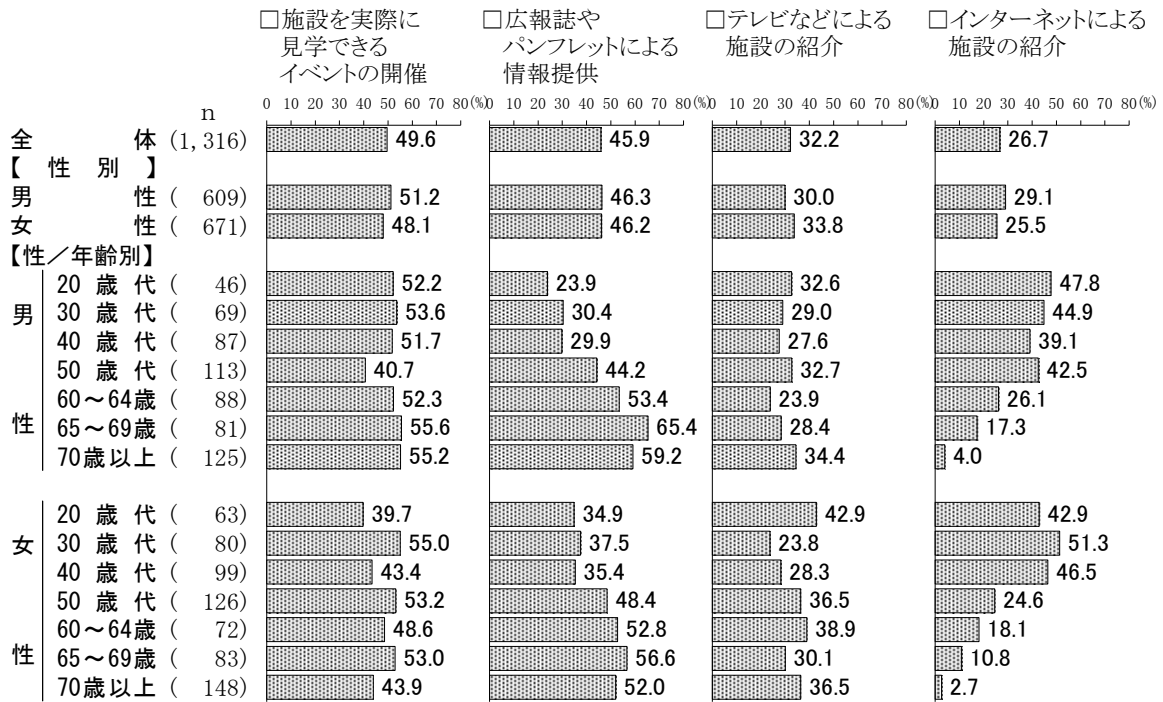
[n=1,316]

1	施設を実際に見学できるイベントの開催	49.6%
2	インターネットによる施設の紹介	26.7
3	広報誌やパンフレットによる情報提供	45.9
4	テレビなどによる施設の紹介	32.2
5	シンポジウムやフォーラム等の開催	5.9
6	その他	0.8
7	わからない	6.7
	(無回答)	1.9



全体で見ると、「施設を実際に見学できるイベントの開催」が49.6%と最も高く、次いで「広報誌やパンフレットによる情報提供」が45.9%、「テレビなどによる施設の紹介」が32.2%の順となっている。

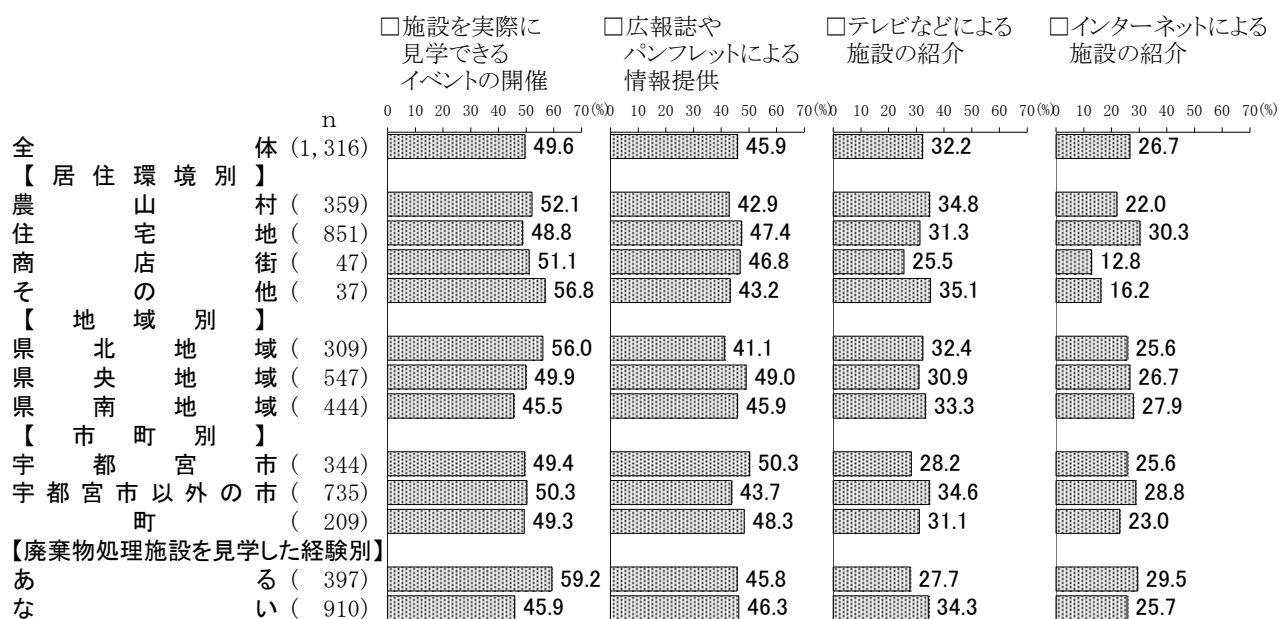
[性別・性／年齢別]



性別でみると、「テレビなどによる施設の紹介」では〈女性〉(33.8%)が〈男性〉(30.0%)より3.8ポイント、「インターネットによる施設の紹介」では〈男性〉(29.1%)が〈女性〉(25.5%)より3.6ポイント、それぞれ高くなっている。

性／年齢別でみると、「広報誌やパンフレットによる情報提供」では〈男性65~69歳〉が65.4%、「テレビなどによる施設の紹介」では〈女性20歳代〉が42.9%、「インターネットによる施設の紹介」では〈女性30歳代〉が51.3%と、それぞれ高くなっている。

[居住環境別・地域別・市町別・廃棄物処理施設を見学した経験別]



居住環境別でみると、「インターネットによる施設の紹介」では〈住宅地〉が30.3%と高くなっている。

地域別でみると、「施設を実際に見学できるイベントの開催」では〈県北地域〉が56.0%と高くなっている。

市町別でみると、「広報誌やパンフレットによる情報提供」では〈宇都宮市〉が50.3%と高くなっている。

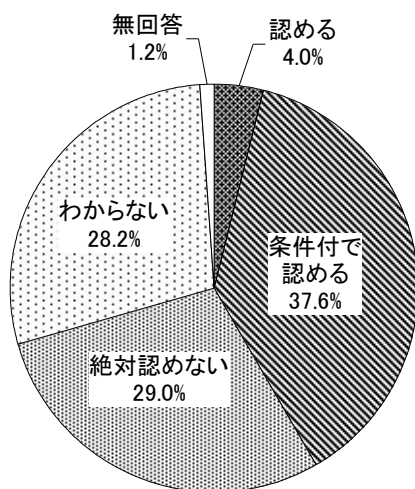
廃棄物処理施設を見学した経験別でみると、「施設を実際に見学できるイベントの開催」では廃棄物処理施設を見学した経験が〈ある〉(59.2%)が〈ない〉(45.9%)より13.3ポイント、「テレビなどによる施設の紹介」では廃棄物処理施設を見学した経験が〈ない〉(34.3%)が〈ある〉(27.7%)より6.6ポイント、それぞれ高くなっている。

(4) 近隣の産業廃棄物処理施設についての考え

問23 もし、あなたの家の近くに産業廃棄物処理施設ができるとした場合、認めることができますか。次の中から1つ選んでください。

[n=1,316]

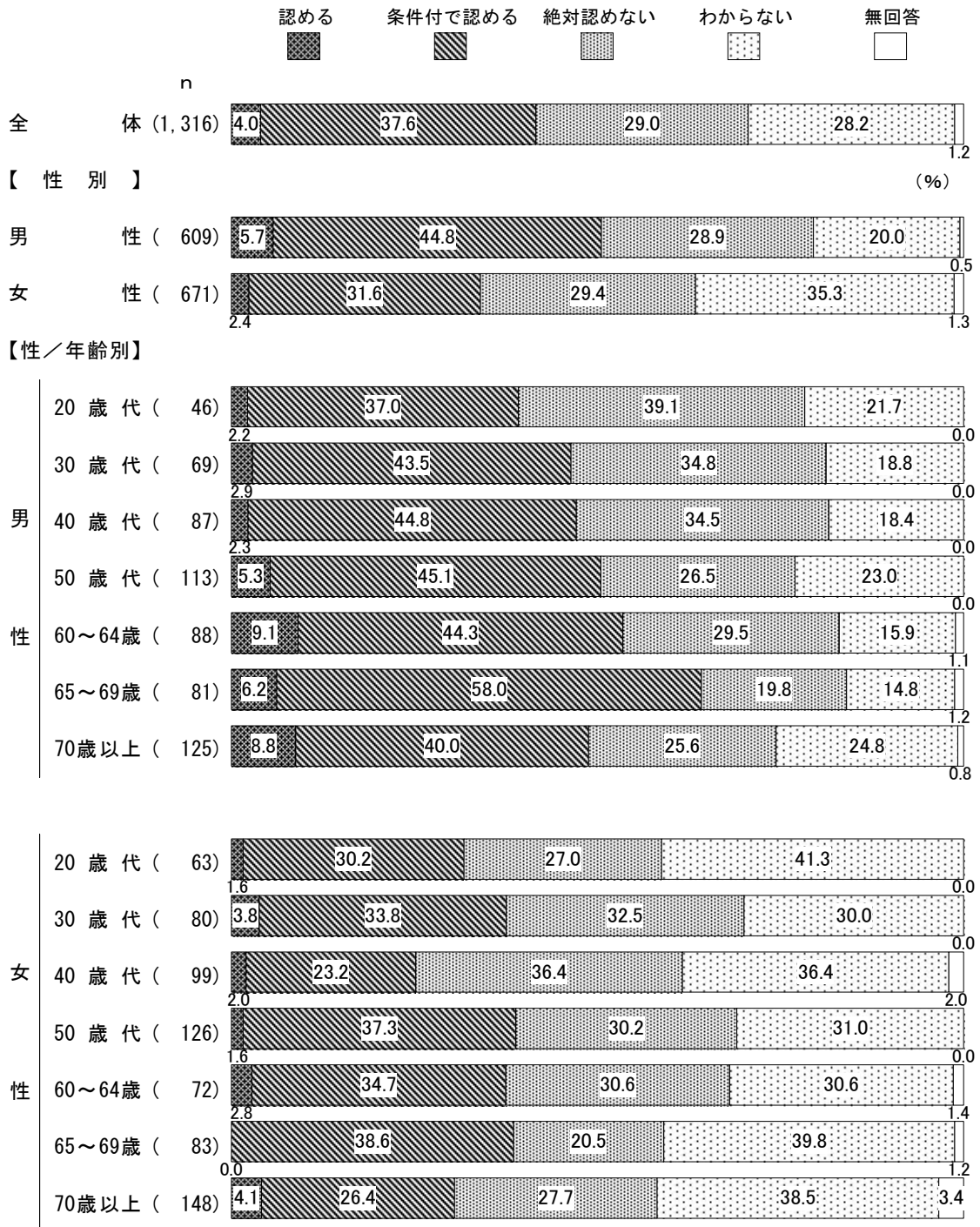
1 認める	4.0%	3 絶対認めない	29.0%
2 条件付で認める	37.6	4 わからない	28.2
		(無回答)	1.2



(n=1,316)

全体で見ると、「条件付で認める」が37.6%と最も高く、次いで「絶対認めない」が29.0%、「わからない」が28.2%の順となっている。

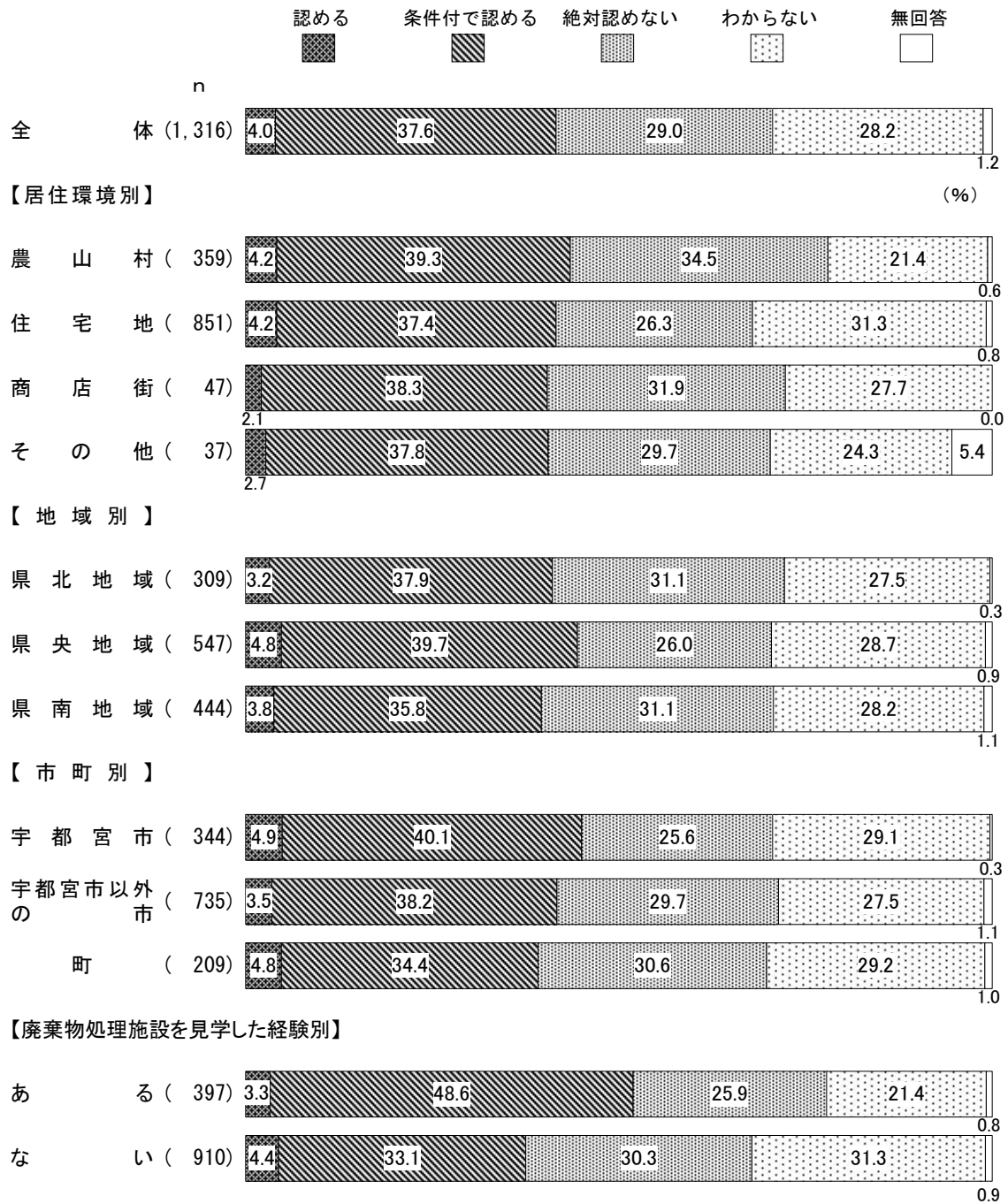
[性別・性／年齢別]



性別で見ると、「条件付で認める」では〈男性〉(44.8%)が〈女性〉(31.6%)より13.2ポイント高くなっている。

性／年齢別で見ると、「条件付で認める」では〈男性65～69歳〉が58.0%、「絶対認めない」では〈男性20歳代〉が39.1%と、それぞれ高くなっている。

[居住環境別・地域別・市町別・廃棄物処理施設を見学した経験別]



居住環境別でみると、「絶対認めない」では〈農山村〉が34.5%と高くなっている。

地域別でみると、「絶対認めない」では〈県北地域〉と〈県南地域〉がともに31.1%となっており、〈県央地域〉(26.0%)に比べて高くなっている。

市町別でみると、「絶対認めない」では〈町〉が30.6%、〈宇都宮市以外の市〉が29.7%となっており、〈宇都宮市〉(25.6%)に比べて高くなっている。

廃棄物処理施設を見学した経験別でみると、「条件付で認める」では廃棄物処理施設を見学した経験が〈ある〉(48.6%)が〈ない〉(33.1%)より15.5ポイント高くなっている。

(4-1) 産業廃棄物処理施設を認める条件

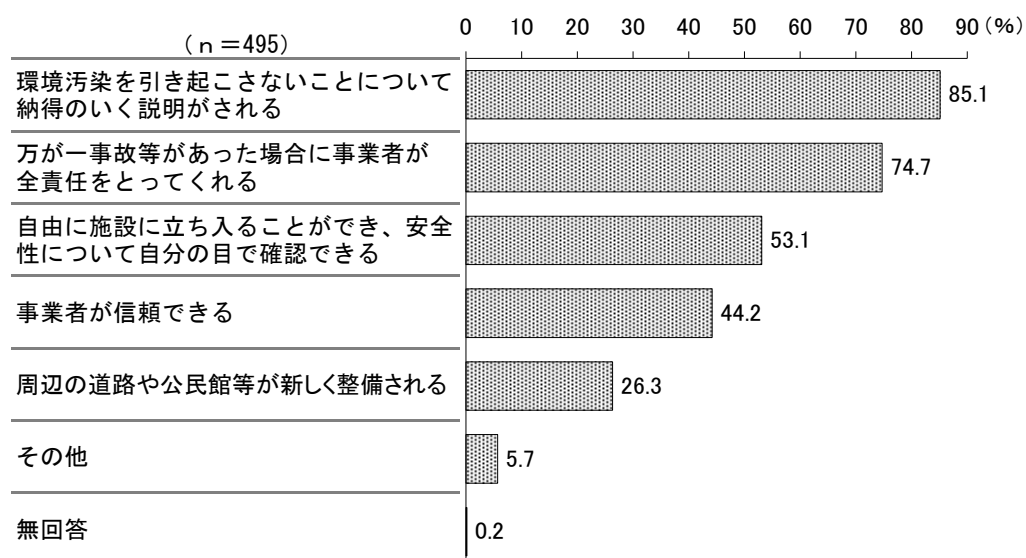
(問23で選択肢「条件付で認める」を選んだ方のみお答えください)

問23-1 どのような条件がそろえば認めることができますか。

次の中からいくつでも選んでください。

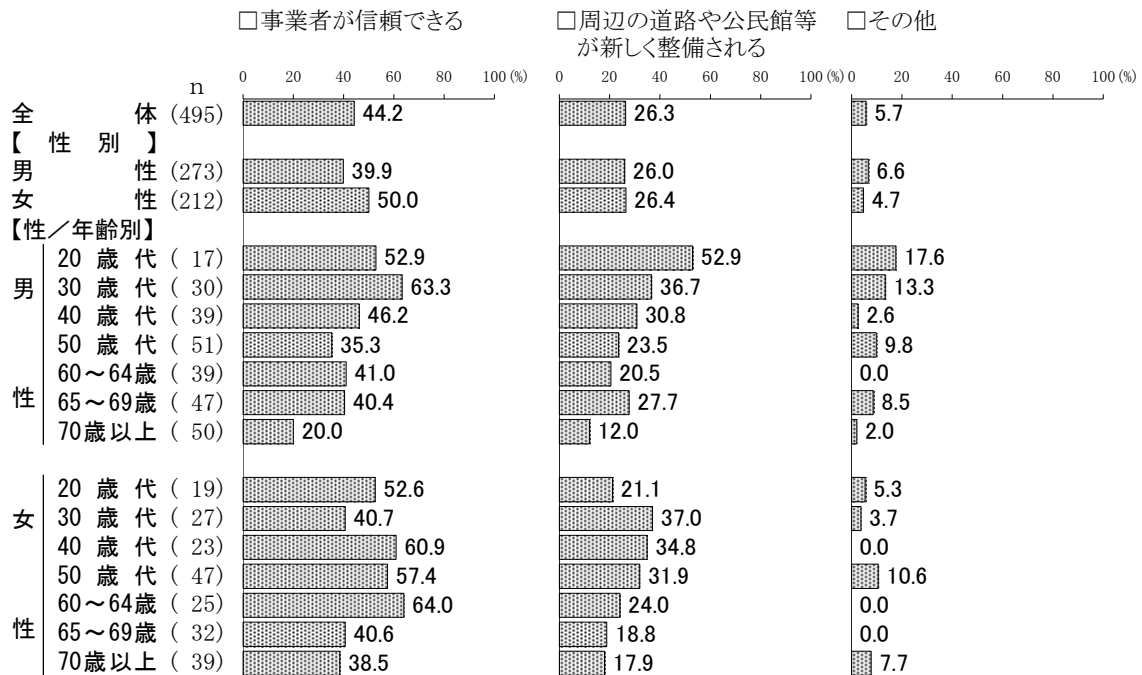
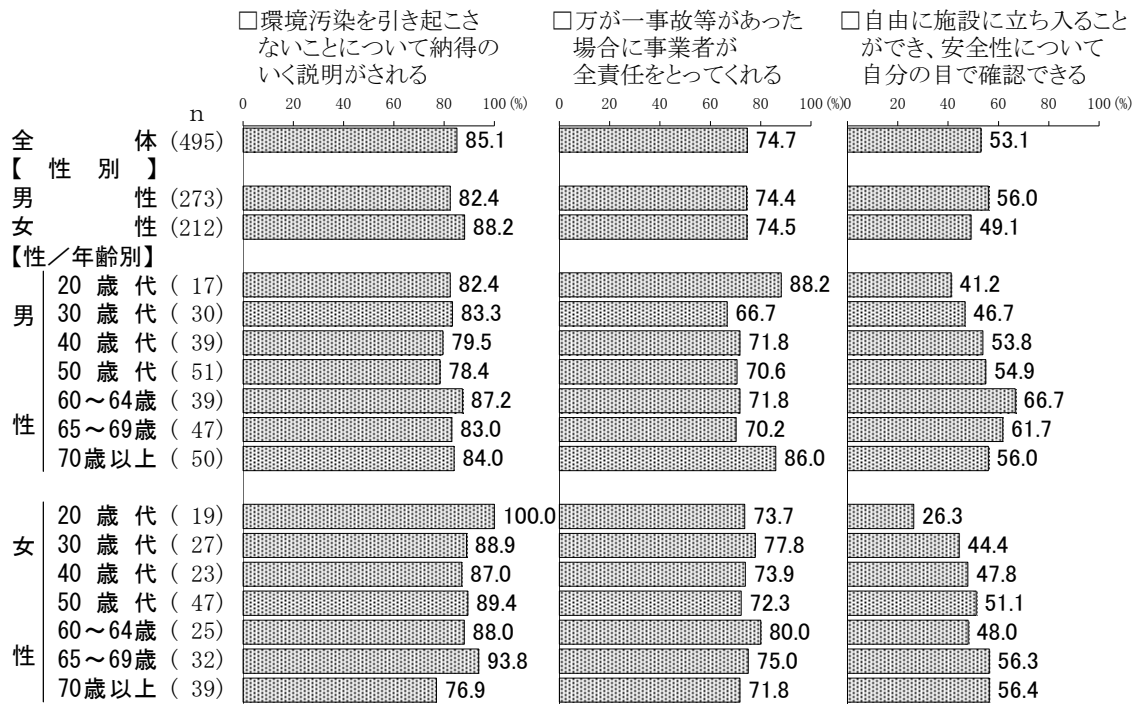
[n=495]

1 環境汚染を引き起こさないことについて納得のいく説明がされる	85.1%
2 万が一事故等があった場合に事業者が全責任をとってくれる	74.7
3 自由に施設に立ち入ることができ、安全性について自分の目で確認できる	53.1
4 周辺の道路や公民館等が新しく整備される	26.3
5 事業者が信頼できる	44.2
6 その他	5.7
(無回答)	0.2



全体で見ると、「環境汚染を引き起こさないことについて納得のいく説明がされる」が85.1%と最も高く、次いで「万が一事故等があった場合に事業者が全責任をとってくれる」が74.7%、「自由に施設に立ち入ることができ、安全性について自分の目で確認できる」が53.1%の順となっている。

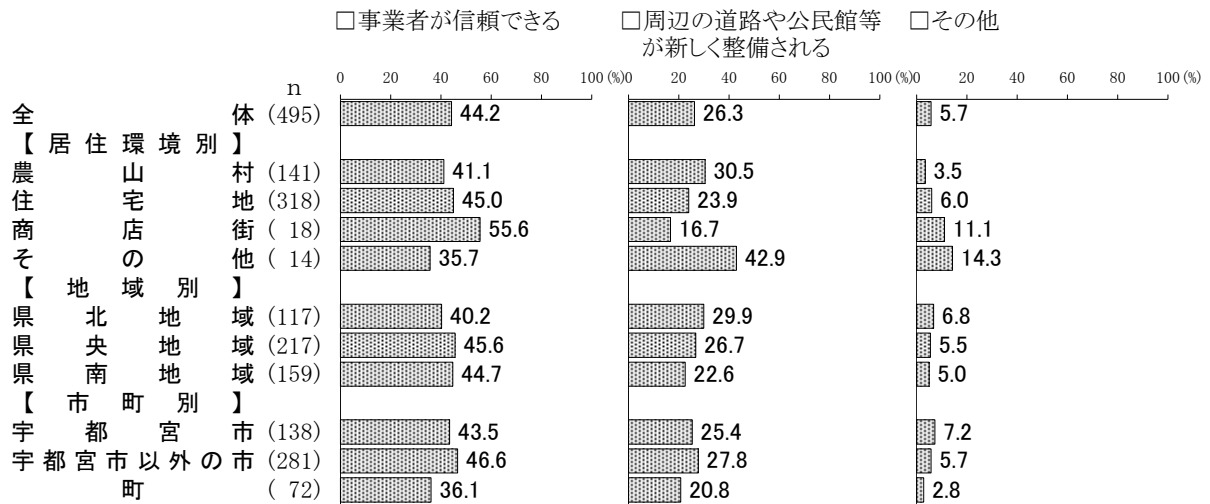
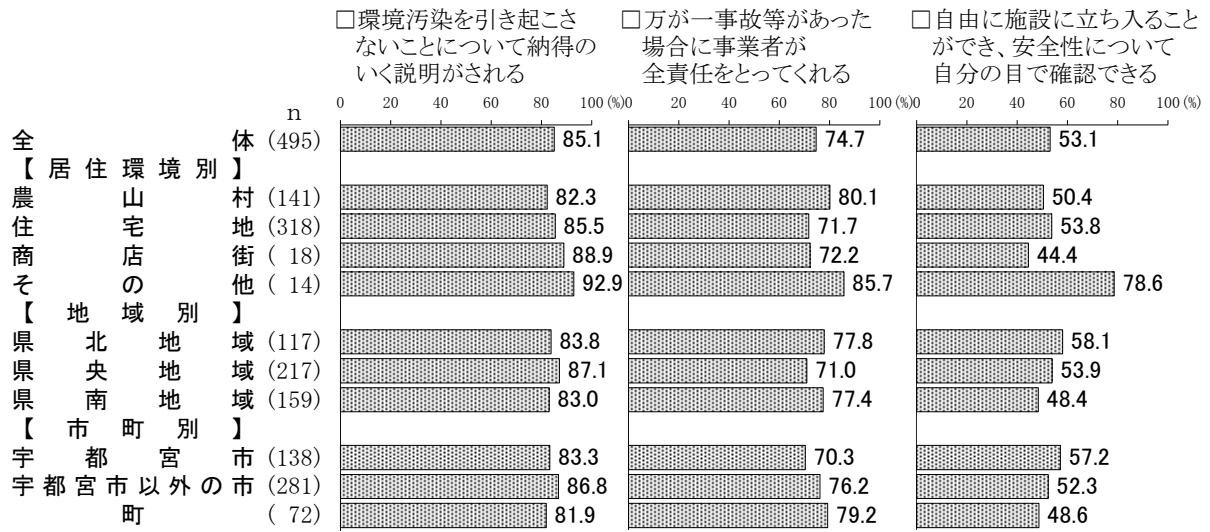
[性別・性／年齢別]



性別で見ると、「事業者が信頼できる」では〈女性〉(50.0%)が〈男性〉(39.9%)より10.1ポイント、「自由に施設に立ち入ることができ、安全性について自分の目で確認できる」では〈男性〉(56.0%)が〈女性〉(49.1%)より6.9ポイント、それぞれ高くなっている。

性／年齢別で見ると、「自由に施設に立ち入ることができ、安全性について自分の目で確認できる」では〈男性60~64歳〉が66.7%、「事業者が信頼できる」では〈女性60~64歳〉が64.0%、「周辺の道路や公民館等が新しく整備される」では〈男性20歳代〉が52.9%と、それぞれ高くなっている。

[居住環境別・地域別・市町別]



居住環境別でみると、「事業者が信頼できる」では〈商店街〉が55.6%と高くなっている。

地域別でみると、「自由に施設に立ち入ることができ、安全性について自分の目で確認できる」では〈県北地域〉が58.1%と高くなっている。

市町別でみると、「自由に施設に立ち入ることができ、安全性について自分の目で確認できる」では〈宇都宮市〉が57.2%と高くなっている。